証券コード：3675

Cross Marketing Group

株式会社クロス・マーケティンググループ

2027年6月期
第1四半期決算補足資料

2026年11月12日

Copyright©Cross Marketing Group Inc. All rights Reserved.

CONTENTS

1 2027年6月期 第1四半期決算概要

2 トピックス

3 2027年6月期 業績予想及び配当予想

4 参考データ

Executive Summary

Summary 1

- 27/6期第1四半期(7-9月)売上高96.2億円(前年同期比43%増)、営業利益1.7億円(42%減)
- 新規M&A：モダンフロントエンド開発力、AI実装力に強みを持つ「ちょっと株式会社」の子会社化を公表

Summary 2

- ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ事業：67%増収。ｲﾝﾌﾙｴﾝｻｰﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ、IPﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝが好調継続、前期M&A効果も寄与
- ﾘｻｰﾁ・ｲﾝｻｲﾄ事業：22%増収。国内苦戦も海外リサーチが伸長

Summary 3

- 27/6期予想：売上高400億円、営業利益25億円に変更無し
- 年間配当予想は16.0円(前期比1.0円増)
- 自己株式の買付を実施中

1 2027年6月期 第1四半期決算概要

売上高96.2億円(43%増)、営業利益1.7億円(42%減)：デジタルマーケティング事業規模拡大や海外リサーチ好調により、1Q売上高は過去最高を更新。販管費増で営業利益は減少

（億円）	26/6期 1Q 実績	27/6期 1Q 実績	27/6期 1Q YoY 成長率
売上高	67.1	96.2	+43%
デジタルマーケティング事業	32.4	54.1	+67%
リサーチ・インサイト事業	34.6	42.1	+22%
売上総利益 (売上総利益率)	24.7 (36.8%)	27.5 (28.6%)	+11% (-8.2pt)
販管費	21.8	25.9	+18%
営業利益 (営業利益率)	2.9 (4.3%)	1.7 (1.7%)	-42% (-2.5pt)
EBITDA*1 (EBITDAマージン)	4.3 (6.4%)	3.3 (3.4%)	-24% (-3.0pt)
経常利益	2.9	1.2	-60%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1.2	△0.3	-

*1：EBITDA：営業利益＋減価償却費＋のれん償却費

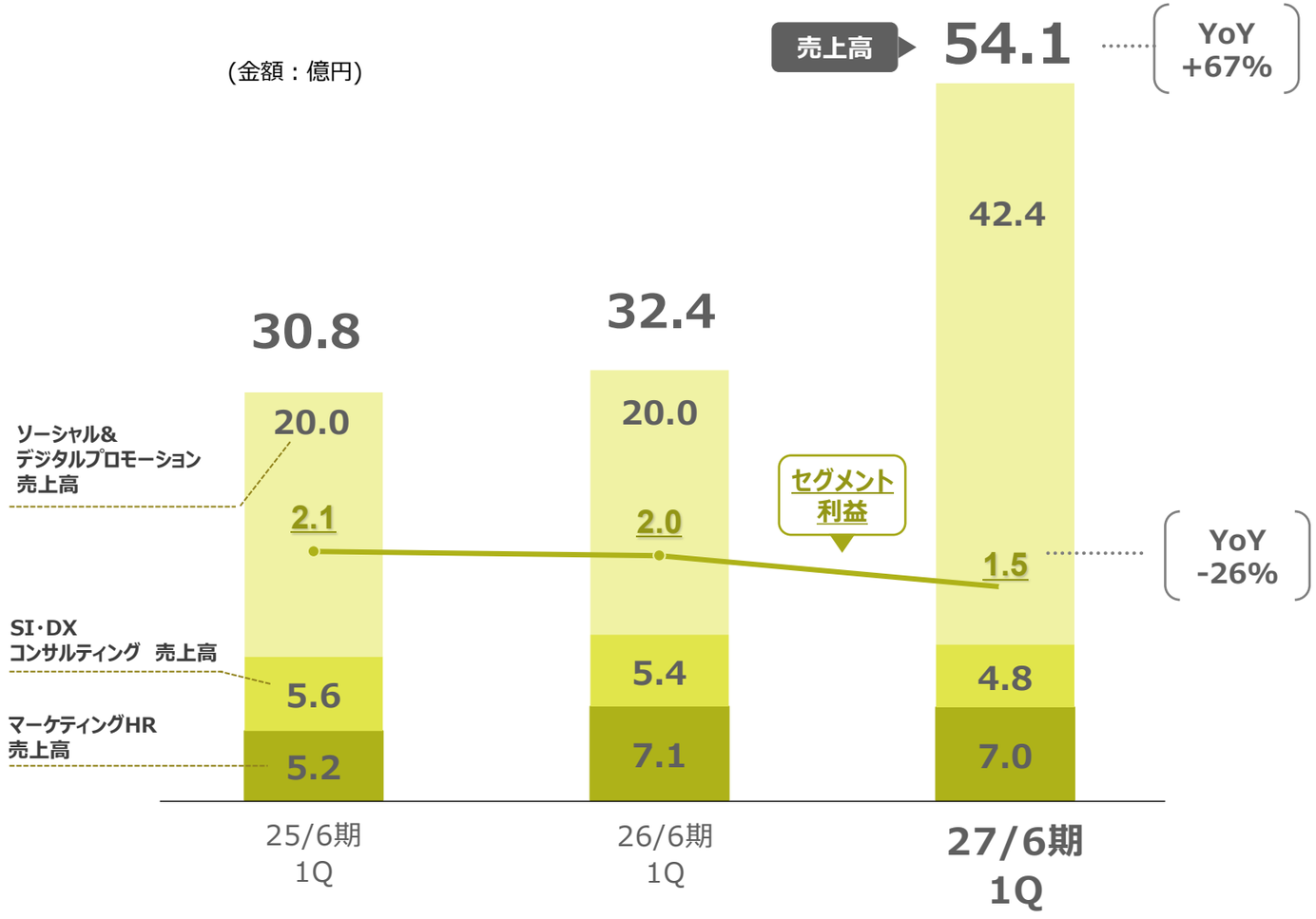
売上高54.1億円(67%増)、セグメント利益1.5億円(26%減)
ソーシャル＆デジタルプロモーション拡大がけん引し、大幅増収。販管費増によりセグメント利益は減少

ハイライト

- **ソーシャル&デジタルプロモーション**：売上高42.4億円(前期比2.1倍)。新規連結(+21.3億円)が大きく貢献、ｲﾝﾌﾙｴﾝｻｰﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞやIPﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝが成長を継続し、既存領域も5%増収

ローライト

- **SI･DXコンサルティング**：売上高4.8億円(12%減)。コンサルティングは成長もシステム開発が減収
- **マーケティングHR**：売上高7.0億円(1%減)と概ね前期並み。2Qは復調見通し
- **セグメント利益**は26%減。販管費の増加が主因



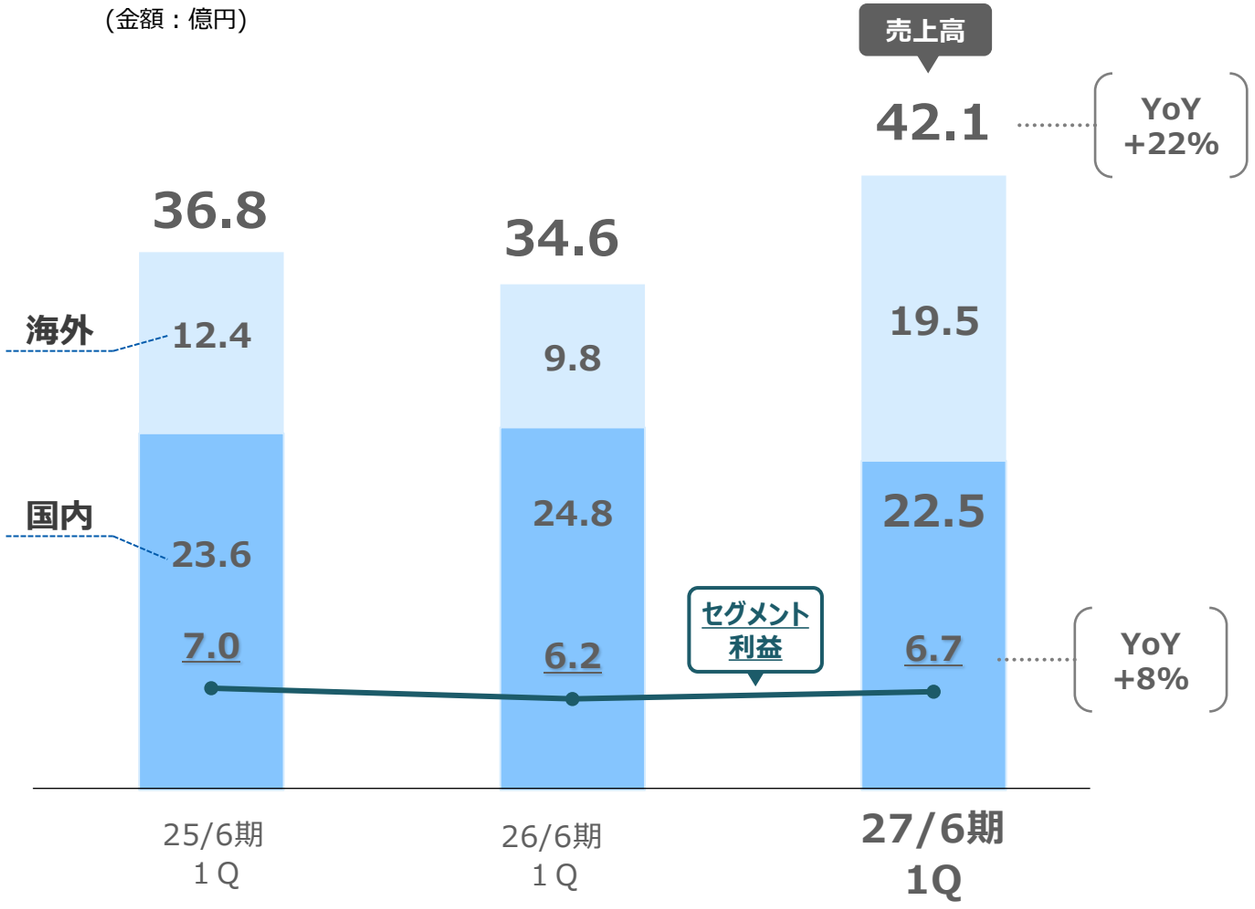
売上高42.1億円（22%増）、セグメント利益6.7億円（8%増）
海外リサーチが大幅回復。主力の北米がけん引

ハイライト

- **海外：**売上高19.5億円(前期比2.0倍)。柱の北米がTech系企業向け案件を獲得し成長をけん引
- **セグメント利益:**6.7億円(8%増)。海外増収が主要因

ローライト

- **国内：**売上高22.5億円(9%減) 。主力のオンライン調査が苦戦。AI機能搭載のインターネット調査ツールは高成長持続



2 トピックス

ちょっと株式会社を連結子会社化（2026年12月予定）
デジタルマーケティング領域およびAI活用を強化し、新たな付加価値の創出を目指す

Cross Marketing Group
「マーケティングDXパートナー」
としてリサーチからマーケティングの
実行支援までワンストップで提供

×

chot Inc.
Next.js／Reactに特化した
フロントエンド開発支援と
AIアプリケーション開発

chot Inc. 譲受部門の規模（2026年3月期）	売上高	営業利益	エンジニア数
	391 百万円	155 百万円	28 名

生活者理解 × フロントエンド開発力・AI実装力

※売上高・営業利益：譲受部門（フロントエンド開発支援事業）の2026年3月期実績。ちょっと社が会社分割のために作成した事業別損益計算書に基づく（監査法人の監査は未了）
※エンジニア数：2026年10月時点。業務委託6名を含む

事業の特徴

フロントエンド開発支援	✓ Next.js／Reactの技術者が顧客の開発チームに参画
Webアプリケーション開発	✓ 要件定義から実装・運用まで一貫して支援
日本初のVercel公式パートナー	✓ Next.jsの開発元と直接連携し最新技術に対応

AI活用の強化

AIアプリケーション開発	➢ 生成AIを組み込んだWebアプリ・AIワークスペースの開発実績
使いやすいAI体験の実装	➢ AIの機能を利用者が使いやすい形で届ける設計・実装力
グループのAI活用を推進	➢ 当社グループ各社のサービス・業務へAI活用ノウハウを展開

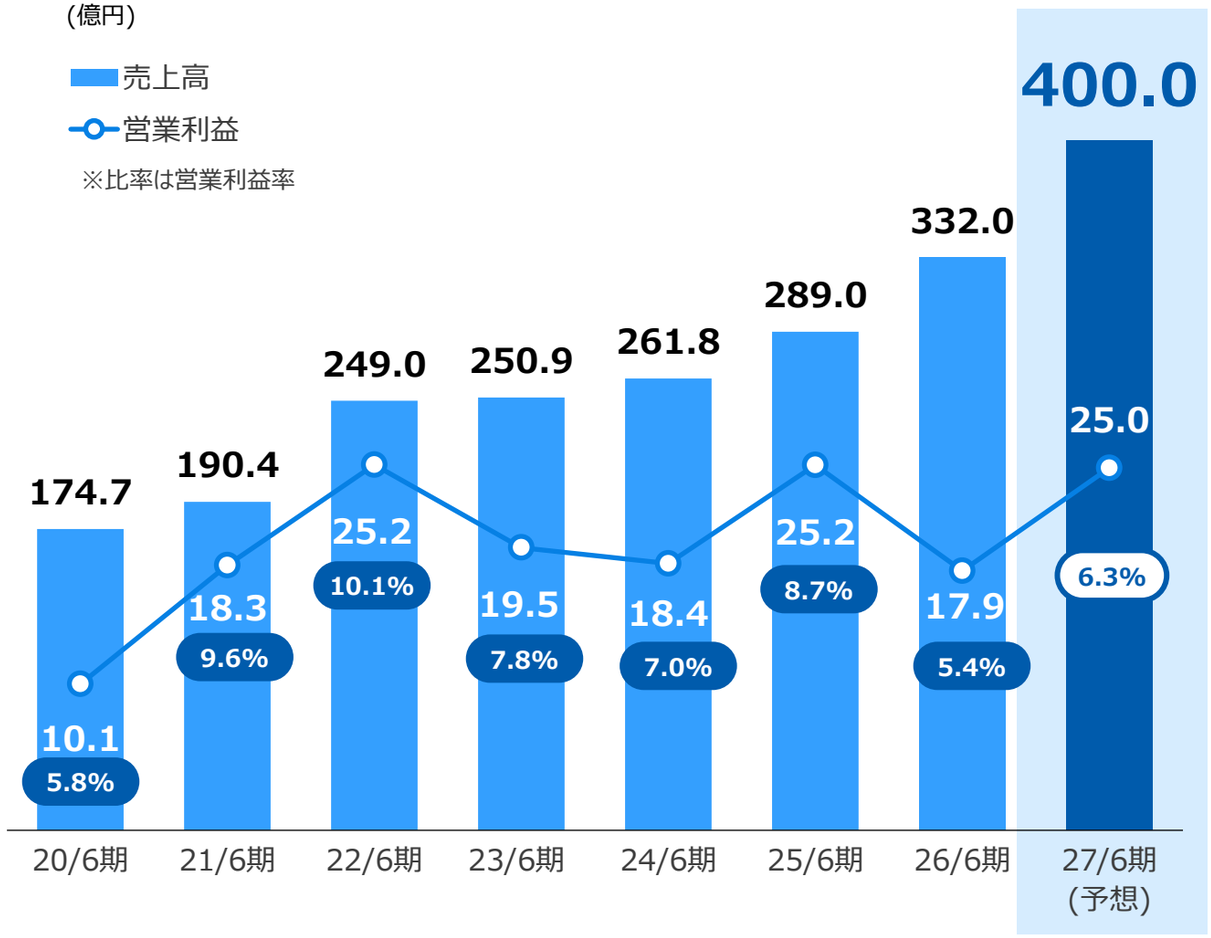
自己株式取得を実施中

目　　的	株主還元策の一環として、また機動的な資本政策の遂行やインセンティブプランの多様化を可能にすることを目的として、自己株式の取得を行う。
株　式　数	50万株（上限） ＊発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合　2.7%
取得価額	3億円（上限）
取得期間	2026年８月12日　～　2027年２月10日
2026年10月末時点進捗状況	累計取得株数：270,000株（進捗率54.0%） 累計取得金額：160百万円（進捗率53.4%）

3 2027年6月期 業績予想及び配当予想

2027年6月期 通期業績予想

27/6期業績予想：売上高400億円(21%増)、営業利益25億円(40%増)

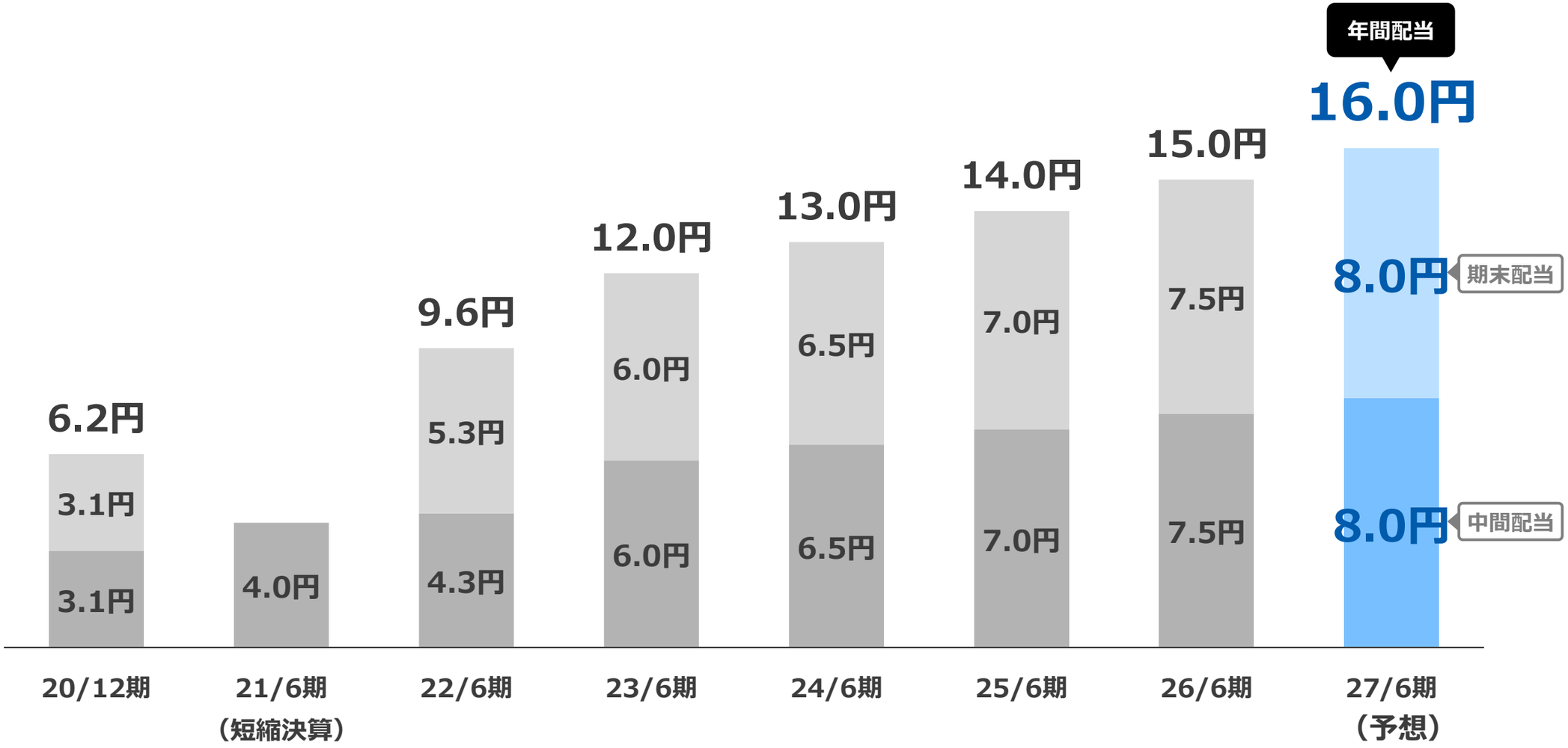


(億円)	26/6期 実績	27/6期 予想	YoY
売上高	332.0	400.0	+21%
デジタルマーケティング事業	166.7	230.0	+38%
リサーチ・インサイト事業	165.3	170.0	+3%
営業利益	17.9	25.0	+40%
経常利益	18.1	25.0	+38%
親会社株主に帰属する当期純利益	8.0	13.0	+63%
EPS（円）	41.2	67.3	+63%
一株当たり配当（円）	15.0	16.0	+1.0

配当予想

配当方針：配当性向20%前後を目安とした継続的な増配（累進配当）

27/6期予想配当は1株当たり16.0円（中間8.0円、期末8.0円）

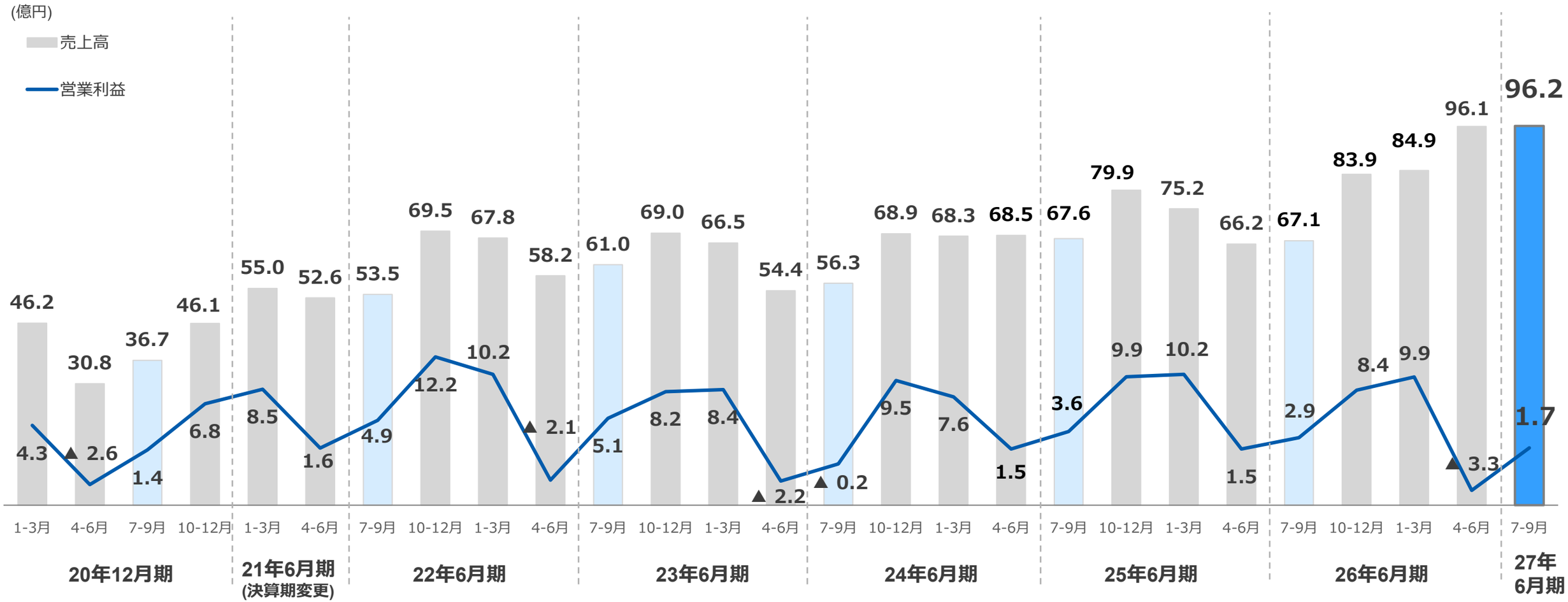


4 参考データ

エクセル形式の Fact Sheet は当社IRサイト(www.cm-group.co.jp/ir)内のこちらに掲載しております。
どうぞご利用ください。

売上高・営業利益 四半期推移

季節性はあるものの、収益基盤が着実に拡大
例年、2Q(10-12月)及び3Q(1-3月)が商戦期



(参考)セグメント別売上高・営業利益の四半期推移

(億円)	26/6期 1Q	2Q	3Q	4Q	通期累計	27/6期 1Q	2Q	3Q	4Q	通期累計
売上高	**67.1**	**83.9**	**84.9**	**95.8**	**332.0**	**96.2**				
デジタルマーケティング事業	**32.5**	**37.5**	**37.8**	**58.6**	**166.7**	**54.1**				
ソーシャル&デジタルプロモーション	20.0	25.5	25.4	46.1	117.3	42.4				
SI・DXコンサルティング	5.4	6.3	6.2	6.3	24.2	4.8				
マーケティングHR	7.1	5.9	6.2	6.1	25.2	7.0				
リサーチ・インサイト事業	**34.6**	**46.4**	**47.1**	**37.2**	**165.3**	**42.1**				
国内	24.8	32.4	35.6	24.3	117.1	22.5				
海外	9.8	14.0	11.5	12.9	48.2	19.5				
営業利益	**2.9**	**8.4**	**9.9**	**-3.3**	**17.9**	**1.7**				
デジタルマーケティング事業	**2.0**	**3.1**	**3.4**	**1.7**	**10.3**	**1.5**				
リサーチ・インサイト事業	**6.2**	**10.7**	**12.4**	**1.4**	**30.7**	**6.7**				
調整	-5.4	-5.4	-5.8	-6.4	-23.1	-6.6				

連結損益計算書概要

(億円)	26/6期 1Q	27/6期 1Q	前年同期比 増減率
売上高	67.1	96.2	+43%
売上総利益	24.7	27.5	+11%
(売上総利益率)	(36.8%)	(28.6%)	(-8.2pt)
販売費及び一般管理費	21.9	25.9	+18%
(売上高販管費比率)	(32.6%)	(26.9%)	(-5.7pt)
営業利益	2.9	1.7	-42%
(営業利益率)	(4.3%)	(1.7%)	(-2.5pt)
経常利益	2.9	1.2	-60%
特別損益	0.0	-0.1	–
法人税等	1.7	1.3	-20%
親会社株主に帰属する当期純利益	1.2	-0.3	–

1 売上高が減少

デジタルマーケティング事業は増収ながら、リサーチ・インサイト事業の減収が影響

2 販管費は増加

新規連結により前期比増。売上高販管費比率は抑制

3 営業利益が減少

販管費増加が主因

連結貸借対照表概要

(億円)	2026年6月末	2026年9月末	増減額	
流動資産	**225.5**	**203.0**	**-22.4**	1
現金及び預金	114.8	91.4	-23.4	
有価証券	11.9	12.1	+0.3	
受取手形及び売掛金	56.0	55.9	-0.1	
その他	42.8	43.6	+0.7	
固定資産	**41.6**	**43.9**	**+2.3**	
のれん	15.1	14.1	-1.0	
その他	26.5	29.9	+3.3	
総資産	**267.1**	**246.9**	**-20.1**	1
流動負債	**140.0**	**126.4**	**-13.6**	2
買掛金	19.0	23.4	+4.4	
契約負債	22.4	13.5	-8.9	
短期借入金（一年以内返済長期借入金含む）	21.3	21.3	-0.0	
ポイント引当金	4.5	4.0	-0.5	
預り金	44.9	44.4	-0.5	
その他	27.9	19.8	-8.1	
固定負債	**43.4**	**39.8**	**-3.5**	2
長期借入金	38.9	35.3	-3.6	
その他	4.5	4.5	+0.0	
純資産	**83.7**	**80.7**	**+3.8**	
自己資本比率	**31.3%**	**32.7%**	**+1.4pt**	3

資産が減少

現金及び預金の減少により、流動資産が減少

負債が減少

契約負債や長期借入金が減少

自己資本比率は32.7%

前期末比で小幅上昇

本資料に関するご注意

本資料は、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘するものではありません。
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますのでご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社 クロス・マーケティンググループ　IR室
Mail : ir@cm-group.co.jp

Cross Marketing Group Inc.
https://www.cm-group.co.jp